

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災・地震についての対応マニュアルについては、作成しているが、水害については、まだ作成には至っていない。災害時の対応を職員間で共有し、非常時に迅速に対応できるような体制の構築が必要。	・水害対応マニュアルを早急に作成し、災害が起こった際、的確な行動を行うことができる。	・水害対策に関する研修会へ参加し、マニュアルの作成を進める。 ・地震・水害についての訓練計画を立て、最低年1回は訓練を実施する。	3カ月 1年
2	4	運営推進会議の家族参加者が固定されているため、会議の意義や会議内容の周知を行うなど、会議への参加に繋がるような取り組みが必要。小多機との合同運営推進会議ということもあり、議事録の記載が解りづらい部分もあるため、記載方法の検討が必要。	・運営推進会議の意義や会議内容などの周知を図ることで、少しでも参加して下さる方を増やし、より中身のある会議の開催を目指す。	・運営推進会議の案内文について、家族の参加意識を高められるように内容を見直す。 ・会議に参加されていない家族にも、毎回議事録を送付し、内容を周知する。 ・議事録の記載方法をより見やすく、解りやすくするよう工夫する。	3カ月 3カ月 3カ月
3	10	法人広報誌により、事業所の活動等を発信しているが、事業所独自の通信はまだ作成していないため、情報発信が不足している。	・日々の取組や生活の様子などの情報発信を定期的(年4回)に行い、事業所のことをより知っていただき、更なる意見交換に繋げることができる。	・最低でも、年4回(3ヶ月に1回)は発信する。 ・グループホーム独自の通信発行向け、広報委員が中心となり、構成などを検討し作成を進めていく。	1年 3カ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。